

※「健康経営[®]」は特定非営利活動法人健康経営研究会の登録商標です。

エバー株式会社

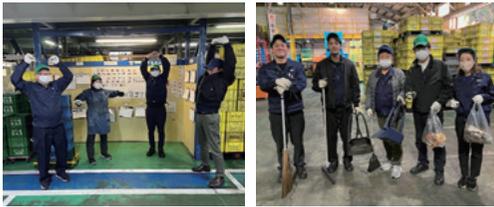
互いを認め合い、理解し合って 4年連続ブライト500認定!

社内の実情に合わせて施策を模索
その先に違った景色が見えてくる

自動車部品製造をコア事業とするエバー株式会社は、2交代制で24時間工場を稼働し、外国籍の従業員が半数を占めている。コミュニケーションの難しさを抱えながらも、4年連続でブライト500認定取得という実績をもつ。同社では業務の安全を推進するにあたり、整理・整頓の「2S」を前提とし、健康経営のイベントとして美化活動を実施している。コミュニケーションを取りながら体を動かし職場も美しく保たれるという一石三鳥の取り組みだ。

「ジョギングしながらごみ拾いをする『プロギング』にエバー流の解釈を加えて、この形になりました」と、代表取締役の吉田幸隆氏は言う。

食生活改善の取り組みとしては、野菜・フルーツ・総菜



美化活動前には準備運動も実施(左)、役員も率先して参加する

の置き型社食「オフィスで野菜」を採用。夜勤の従業員も利用できるようになり、好評だ。「異文化理解の面では、多国籍ランチ会も開催しています」と話すのは、総務課で健康経営推進チームを率いる姉崎恵子氏。イベントの資料は4カ国語で作成し、大成功を収めたという。

地域や他の企業を巻き込む オープンイノベーション

吉田氏は、常滑商工会議所が毎月開催している「健康経営カフェ」を主導して、市内外の企業と健康経営の事例報告や課題共有を行っている。

「カフェでの交流から課題解決のヒントを得ています。他社の事例を参考に、アレンジも加えながら、いろいろな施策を練り出していくことが、健康経営推進に重要なのではないのでしょうか」と言う吉田氏。カフェには常滑市外の企業もオンラインでの参加が可能なので、興味のある方は気軽に参加してみてください。

地域や他社と連携し、工夫を重ねていくこの姿勢が、同社の健康経営をこれからも推進していくだろう。

エバー株式会社

所在地:愛知県常滑市

代表取締役:吉田幸隆

従業員数:118名(2025年1月現在)

ホームページ: <https://ever-tokona.com/>



事業内容

製造業。1967年設立。金属プレス加工による自動車部品の製造・販売を中心に行っており、豊富なプレスラインは業界トップクラスを誇る。溶接加工、金型製作の事業も広く展開している。

健康経営関連の認定

経済産業省「健康経営優良法人(中小規模法人部門)」(2020~2024年、2021~2024年はブライト500認定)

健康経営の主な取り組み

- ✓健康診断受診率100%
- ✓ストレスチェック受診率100%
- ✓年1回「健康習慣アンケート」の実施
- ✓アンケートフィードバックセミナーの実施
- ✓従業員のご家族へ健診受診を呼びかける、「ご家族にも健診プロジェクト」の実施
- ✓働きやすい職場づくりとして、「職場環境整備」の推進
- ✓体組成計・マッサージ器などを使用する「健康経営コーナー」を設営

「健康経営」とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。企業理念に基づき、従業員等への健康投資を行うことは、従業員の活力向上や生産性の向上等の組織の活性化をもたらす、結果的に業績向上や株価向上につながると期待されます。(経済産業省HPより)